

■ハードウェア什様

| | | A Spanie of Total Control of the Con | | |
|--|---------|--|--|--|
| カメラ | インタフェース | IEEE1394b | | |
| | 画像サイズ | VGA (640×480) | | |
| | カメラ台数 | 1~8台(1台の場合は2次元解析になります. お客様の撮影条件に応じてご提案します) | | |
| | フレームレート | 30fps~60fps(最大カメラ台数 8台)~120fps(最大カメラ台数 4台) (フレームレートに応じてカメラ台数が制限されます) | | |
| | 同期処理 | 収録開始時に3.3VのTTL出力 | | |
| マーカ | タイプ・形状 | カラー・球状 (お客様の撮影条件に応じてご提案します) | | |
| コントロールオブジェクト | 形状・大きさ | お客様の撮影条件に応じてご提案します。 | | |
| パソコン | スペック | お客様の撮影条件に応じてご提案します。 | | |
| ツフェト・コントロールナゴジェクト・カノニーバンコンド・ウェナトアは、大大性が行動としたい計画、第四に入われてで行動したします。 | | | | |

※マーカ・コントロールオブジェクト・カメラ・バソコンにつきましては、お客様が撮影したい動作、範囲に合わせてご提案いたします。

■ソフトウェア仕様

| データ管理 | データベースによる管理、ID・氏名・日付・担当者・キーワード等でのデータ検索が可能 | | |
|-----------|---|---|--|
| デジタイズ | カラーマーカ自動追跡、複数マーカ同時追跡、自動補間、手動デジタイズ | | |
| キャリブレーション | DLT法、修正DLT法(レンズ歪考慮) | | |
| 表示領域 | 動画、スティックピクチャ、時系列グラフ、正規化グラフ、リサージュグラフ、Circular Phase Plot、 サムネイル、棒グラフ、リサージュ概観図、異常歩行レーダーチャート、時間因子・距離因子 | | |
| 分析項目 | マーカ座標 | xyz座標、速度、加速度、マーカ間角度、角速度、角加速度、マーカ間距離、距離変化速度、距離変化加速度 | |
| | 筋電図 | 生波形、全波整流、包絡線、RMS、SD、FFT Mean、FFT Median、%MVC、周波数解析(FFT) | |
| | 床反力 | COP計算、合成床反力、床反力ベクトル表示 | |
| 歩行分析項目 | 時間因子(立脚期、遊脚期、両足支持期、歩行周期、ケイデンス)、距離因子(ストライド長、ステップ長)、 平均値(標準偏差、変動係数)、歩行周期による各グラフの正規化、仮想重心計算、 異常歩行の指標値計算、関節モーメント計算(DIFFGait使用、床反力が必要) | | |
| 異常歩行分類 | 分回し歩行、骨盤拳上、骨盤後傾、外旋歩行、急激な膝関節の伸展、膝屈曲位歩行、遊脚期の膝屈曲不全、前足部接地、内側 ホイップ、非麻痺側体幹側方移動 | | |
| 正規化処理 | 横軸の正規化(100%表示)を任意の区間で可能 | | |
| 比較機能 | 複数データ同時読込み(最大4データ)、各グラフ領域の重ね書き、動画の重ね書き、 同一空間へのスティックピクチャの描画 | | |
| 数値計算 | 潜時、面積積分、振幅積分、平均値、RMS、SD、最大値、最小値、ピーク検索、数値リスト、 周波数解析(Mean、Median、含有量、含有率)、相関係数 | | |
| データの外部出力 | 各データのCSV出力、ビットマップ出力、メタファイル出力、画面の動画出力、 データのエクスボート・インボート | | |
| その他 | モザイク処理、レポート印刷 | | |
| | | | |

■製品ラインアップ

三次元動作解析システム

KinemaTracer

臨床向け

三次元動作解析システム

KinemaTracer KTM101

一般医療機器 歩行分析計 届出番号 20B2X00026KTM001

※ KinemaTracerは、藤田保健衛生大学リハビリ部門Tomyプロジェクトとの共同開発により生まれました。

- このカタログについてのお問い合わせは、お近くの代理店にご相談ください。 もし、代理店でおわかりにならない場合は、販売元におたずねください。 写真製品の色は印刷により実際の色と多少異なる場合がございます。ご了承く
- ださい。 このカタログに掲載の仕様及び外装は、改良のため予告なく変更する場合があ
- このガタログに複数の仕様及び外表は、成民のだめ予告なく変更する場合があります。 ブログラム名、システム名は一般に各メーカの(登録)商標です。 本システムは外国為替及び外国貿易管理法の規定により、戦略物資輸出既製品の対象品目に該当します。日本国外に持ち出す際は、日本国政府の輸出許可申請など必要な手続きをお取りください。



本社/長野県松本市和田 4010-10 Phone: (0263)40-1122(代) AX:(0263)48-1284 http://www.kicnet.co.jp

●製品に関するお問い合わせ窓口 公共・医療ソリューション事業部 Email:motion@comtec.kicnet.co.jp

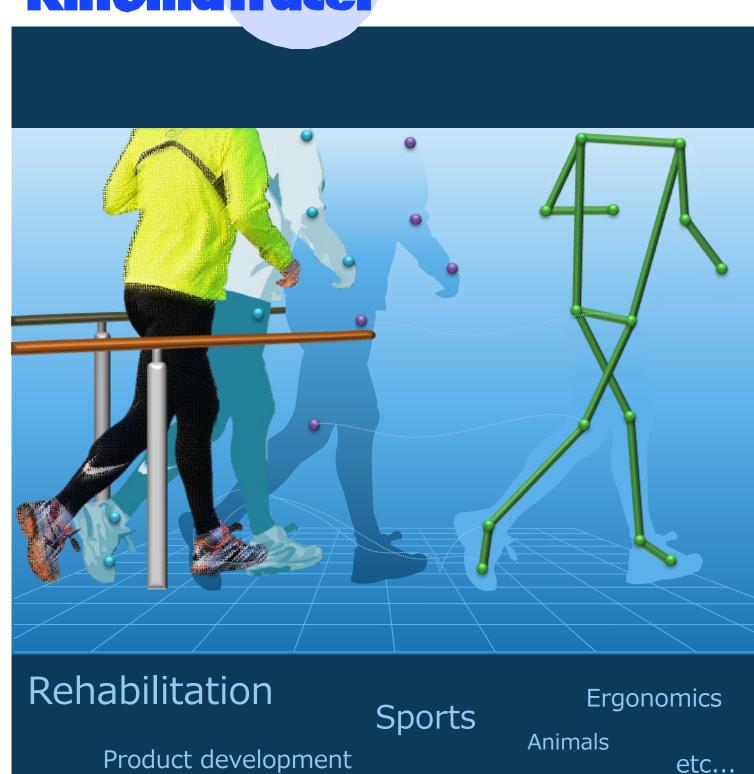












KISSEI COMTEC Co.,Ltd.

三次元動作解析システム



シンプルでスピーディーな操作、ひと目で判るデータ比較 キネマトレーサーは、リハビリや医療現場をはじめ あらゆる分野での新しい活用が期待されます!

KinemaTracerは処理の流れに従って 1.撮影 2.三次元化 3.分析・比較 の 3本のプログラムで構成されます





MotionRecorder

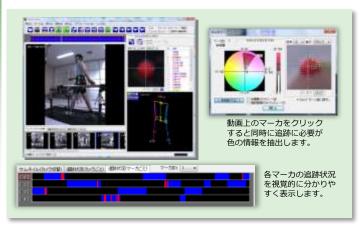
- 小型のカメラで省スペース
- カメラからはケーブル1本のみの簡単接続
- 目的に合わせてカメラ台数を変更可能
- 同期信号でアナログ機器との連携可能





3DCalculator

- マーカの位置の指定と同時にマーカの色の認識
- 独自の色検出アルゴリズムによるマーカ追跡
- 隠れたマーカの補間、手動によるデジタイズ機能
- ▼ーカマスタを自由にカスタマイズ



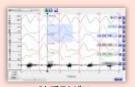


KineAnalyzer

- 分析結果の表示はデータを開くだけ
- 歩行分析機能を標準搭載
- 多彩な分析項目を一つの画面に自由にレイアウト
- 最大4データまでのデータを比較表示

■多彩な分析項目

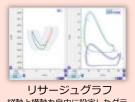
レイアウトをテンプレート化して、目的に合わ せて簡単に切り替え表示



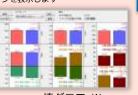
時系列グラフ 横軸が時間のグラフを表示します



サムネイル ※ 動画やスティックピクチャの切出 して並べて表示します

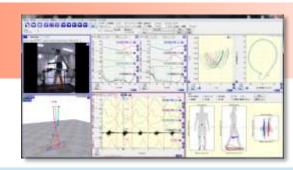


縦軸と横軸を自由に設定したグラ



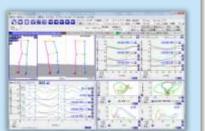
棒グラフ ※ 解析する項目を棒グラフで表示し

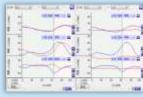
※ バージョン4.0以降の機能です

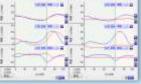


■データの比較

• 複数データのグラフ を重ねて表示

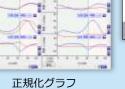






タイミングが異なる2つ以上のデー

タを、イベントで正規化し加算化 平均することで同一グラフ上で比 較することが可能です。



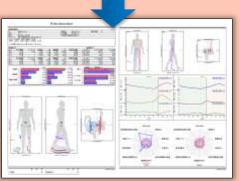
動画・スティックピクチャ 動画とスティックピクチャは重ねる ことで、視覚的にデータを比較する

臨床歩行分析機能

- 踵接地、離地などの歩行時点の自動検出
- 時間因子、距離因子の自動計算
- リサージュ概観図による歩容の把握*1
- レーダーチャートによる異常歩行の分類※1
- 歩行分析レポートの出力
- 関節モーメントの計算(DIFFGait使用)※2
 - ※1:トレッドミル歩行に限ります ※2:フォースプレートデータを取込んでいる場合に限ります



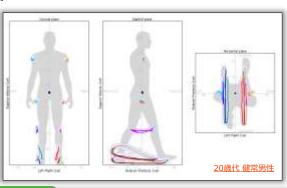
トレッドミル歩行

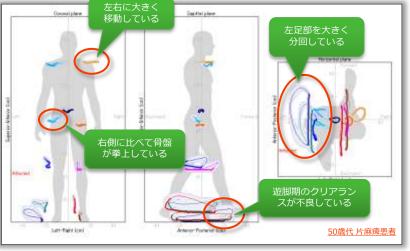


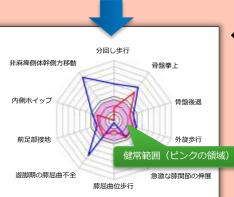
歩行因子や関節角度グラフな ◆歩行分析レポート どを自由に配置したレポート を出力できます。

◆リサージュ概観図

トレッドミル歩行の場合に、 歩行の全体像を視覚的・直 感的に把握できます。 年代別・速度別の健常デー 夕と比較することが可能で







◆マーカマスタ

◆異常歩行レーダーチャート

患者の歩行を下記の10種類の異常歩 行に分類して重症度を定量化し、健 常範囲からの乖離をレーダーチャー トで表示します リハビリの経過とともに異常歩行の 推移も数値で把握でき、患者のモチ ベーションにもつながります

> 分回し歩行、骨盤拳上、骨盤後傾、 外旋歩行、急激な膝関節の伸展 膝屈曲位歩行、遊脚期の膝屈曲不全 前足部接地、内側ホイップ、

< その他の機能 >

◆データベースによるデータ管理

全てのデータをデータベースで管理 - 夕のエキスポートとインポート機能



読込・書込 _ -92 ○ デ-93

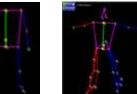
◆研究用途

- 全てのデータはCSV形式での出力可能
- 動画のモザイク処理機能(個人情報保護の為)
- 画面全体を動画として出力

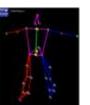




Ж



動作解析の目的に応じたマーカマスタを作成可能





※ 研究向け機能です

Ж

Ж

ラットやマウスの動物の

◆アナログデータ取込

カメラで出力する同期信号でアナログ機器との連携が可能

筋電図や床反力データを取込むことが可能

